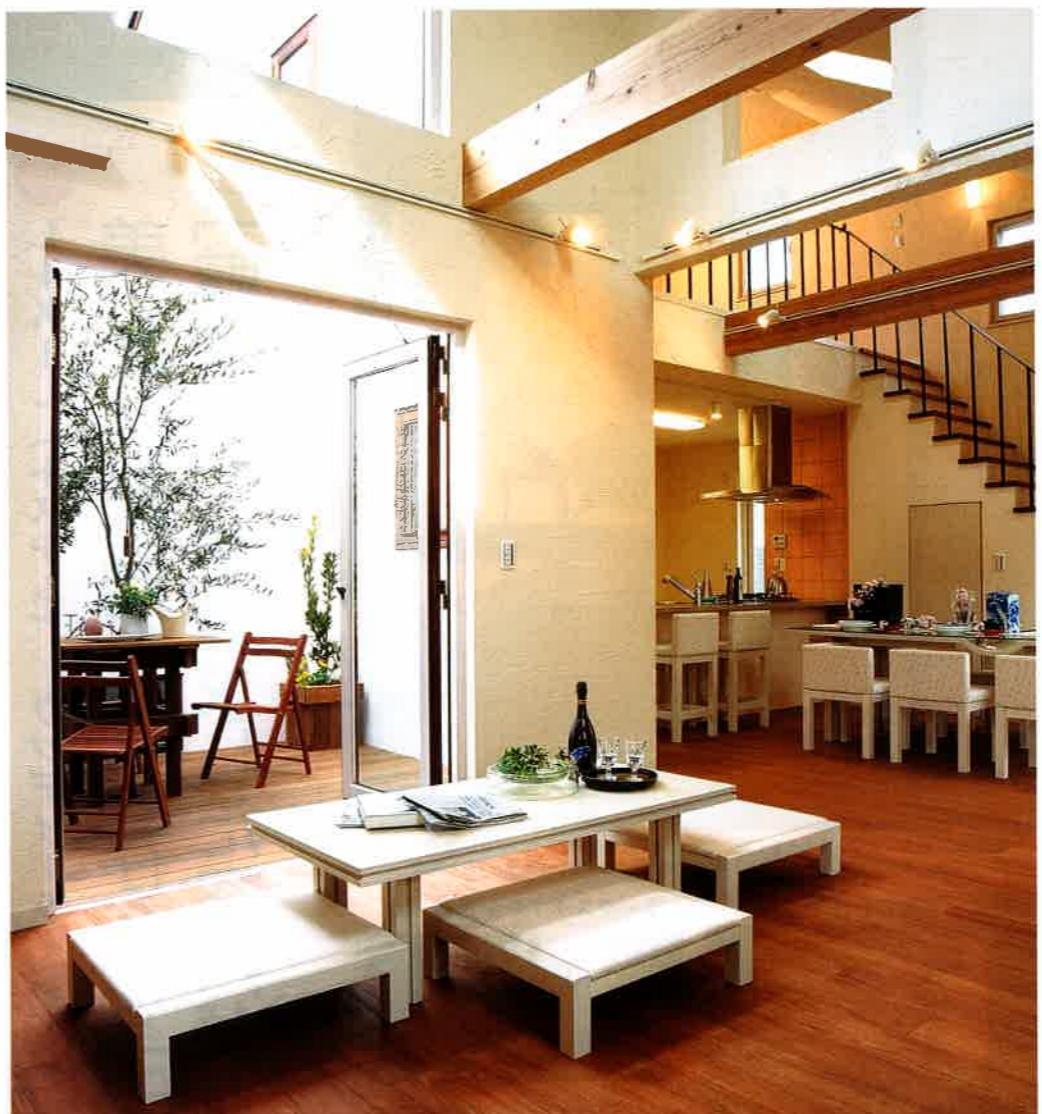


珪藻土はどれも同じではない。カビの発生を防ぐ珪藻土漆喰



さまざまな実証実験に基づいて開発されたカビの発生しない珪藻土漆喰の効果

成分や吸放湿機能が異なる塗材によるカビ発生実験（2011年7月）

【実験内容】

お湯を入れて結露させたアクリルBOX内に、成分や吸放湿機能の異なる3つのサンプルを置き、カビの発生に違いがあるか検証した。



メルシーライト
アルカリ性、吸放湿機能が(約200g/m²)高い
防カビ剤を一切使用していない



中性、吸放湿機能が高い(150g/m²以上)



アルカリ性、吸放湿機能が低い(150g/m²以下)

【結果と結論】

吸放湿機能が高くても中性ではカビが発生。アルカリ性でも吸放湿機能が低いとカビが発生。
吸放湿機能(150g/m²以上推奨)が高く、カビが発生しにくいアルカリ性の塗材がオススメ。

カビの発生する条件を徹底的に調べ、アルカリ性で吸放湿機能が高ければ(150g/m²以上推奨)カビが発生しないという結果に。食物による実証実験では、その効果は一目瞭然。空気がきれいな環境ではカビは発生しないのだ。このように、珪藻土漆喰はさまざまな実証実験に基づき開発されている。上記の実験は現在も続けられており、ショールームで確認できる(全て同社調べ)

実例 結露のない空間で健やかに暮らす

国際結婚をしてドイツで暮らす日夫人。珪藻土漆喰の施工を考えたのは日本に帰省したのがきっかけと話す。

「それまでひどかった喘息が、日本の友人宅を訪れた際に軽減した気がしました。その時に教えてもらったのが珪藻土漆喰でした。建築材の輸入規制が厳しいヨーロッパの中でも環境先進



珪藻土漆喰を塗る日さん。自ら塗ることで思い入れもいっそう深まる

実例 カビの心配がなく快適に暮らせている

ある日、自宅の塗り壁にカビを見たAさん。その後、どんどん増えるカビにリフォームを検討したそうだ。

「最初にカビを発見したのは、使用して1年ほど経過した頃です。その後もカビは増えて、3年が経つ頃には壁一面がカビだらけ。色々と調べていくうちに、珪藻土漆喰に出合いました。その時に



リフォーム前のAさんの塗り壁。水分の吸収と放出ができないとカビが生える

知ったのが、以前使っていた珪藻土は中性で、カビが発生しやすい成分だったということ。珪藻土漆喰に変えてから3年くらい経ちますが、カビの発生はなく、快適に暮らせています。

同社の珪藻土漆喰はリフォームがしやすいことも魅力のひとつ。なんと、カビの発生した壁でも、下地処理をするだけで施工できる。もちろん、防水処理をすれば、さらに効果が高まるので状況に応じて相談してほしい。



珪藻土漆喰で完全に覆うことで、カビの発生した壁にそのまま施工できる

「空気もインテリア」という考え方のもと、健康で快適な室内環境を追求した塗り壁「珪藻土漆喰メルシーシリーズ」。自然に吸放湿を行う壁が、快適な湿度を保ち、壁自体にカビが発生しないので空気中にカビを放散することもない。いつでもきれいな空気を保つことができるのだ

カラーもテクスチャーもバリエーションが豊富



好みのテイストに合わせて、テクスチャーやカラーのバリエーションを豊富に用意している。リビング、ダイニング、寝室、トイレ、玄関など、住まいのそれぞれにぴったりのテクスチャーを選ぶことができ、オリジナルのカラーにも対応できるので、ぜひスタッフに相談してみよう

■この商品の価格

1万3230円/袋13.5kg

(標準装備)

- ・メルシーライト (1万3230円/袋13.5kg) 施工目安: 約8.0~10.0m² 2760円/m² 製品材工 (下地処理別途)
- ・スーパーメルシー (1万7640円/袋15.5kg) 施工目安: 約7.0~8.0m² 製品材工 (下地処理別途) 3420円/m² 製品材工 (下地処理別途)

1. m²あたりの材料使用量の多さ
日本建築において古くから馴染みのある珪藻土や漆喰。健康志向の高まる現代において、その効果が改めて注目されている。珪藻土と言つても、どれも同じではない。成分や配分量、吸放湿機能によって効果は全く異なる。「珪藻土の壁にカビが生えた」という採用者の声も多くみられ、しっかりと性能を見極めることが重要なのだ。

同社の珪藻土漆喰メルシーシリーズは主成分の珪藻土が60%以上を占めており、水分の吸収と放出を行う「吸放湿機能」は約200g/m²と非常に高い。また、副成分の漆喰がアルカリ性のため、表面強度を高めると同時にカビの発生を防止する。

さらに、1m²あたりに材料を約1.7kgも使用する厚塗り材なので体積が大きく、吸湿の許容範囲が大きいから飽和しにくい。壁や天井に約2~4mmの厚さで塗るだけで効果を発揮するのだ。「吸放湿機能」、「カビの抑制」、「1m²あたりの材料使用量の多さ」、これらの相乗効果により、一年を通じて快適な住環境を自然に保つ珪藻土漆喰。空調に頼らなくても、健康的かつ環境にやさしい暮らしを実現できる。

そのうえ、カラー やテクスチャーのバリエーションも豊富で、メンテナンスの必要がないなど、多彩なメリットを併せ持っている。「信じられない」という方は、ぜひショールームへ。珪藻土漆喰による空間をご自身で体感してほしい。

もっと詳しく知るにはこちら

EM MAX / メルシーシリーズ

(株) EM MAX
(住所) 神奈川県川崎市高津区久地1-15-2
(TEL) 044-820-8117
(URL) <http://www.emmax.jp>
<http://www.emmax.jp/bio/>
(販売エリア) 全国

まとめて資料請求番号)) No.350

この商品をもっと見たい方へ



これまでの珪藻土の効果がさらにアップしたメルシーシリーズの特長や珪藻土建材の選び方などがよく分かるカタログを差し上げます。また、ご自分で塗るために施工マニュアルも一緒に送付。お気軽にお問い合わせ下さい。

塗り方や意匠を確認 空気の違いも実体験

珪藻土漆喰の特徴や効果をさまざまな実験をまじえながら、詳しく説明してくれるショールーム。壁には珪藻土漆喰が使われており、快適に保たれた



湿度や室内の空気の違いを体感することができます。塗り体験や実験などを実体験できるので、事前に予約をいれながら行くことをオススメする。



■川崎・高津ショールーム
アクセス/ 東急田園都市線「高津」駅徒歩10分 時間/ 9:00AM ~ 6:00PM (土日祝を除く) 問合せ/ 044-820-8117 住所/ 神奈川県川崎市高津区久地1-15-2

- まとめて資料を請求する際は、本誌の専用ハガキまたはFAX、または<http://www.housingnavi.jp/shiryou/>をご利用ください。